

平成30年度全国学力・学習状況調査の実施について

義務教育課

I 調査の概要

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

小学校第6学年、中学校第3学年

3 調査実施日

平成30年4月17日（火）

4 調査内容

(1) 教科に関する調査（小学校…国語、算数、理科 中学校…国語、数学、理科）

- 主として「知識」に関する問題
- 主として「活用」に関する問題

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- 児童生徒に対する調査
 - ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- 学校に対する調査
 - ・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

5 参加学校数等

- 参加学校数 計 436校
 - ・小学校282校、特別支援学校（小学部）2校
 - ・中学校145校、中等教育学校1校、特別支援学校（中学部）6校

- 参加児童生徒数 計 約22,000人
 - ・小学校 約11,000人
 - ・中学校 約11,000人

II 調査問題の概要


1 教科に関する調査

小学校国語

A : 12 問 (前年比 - 3 問) B : 8 問 (前年比 - 1 問)

- A問題は、道案内や調理の場面などから必要な内容を読み取る問題のほかに、春休みの出来事について書いた文章を読み、主語と述語の関係に注意して文を正しく書き直す問題など、実生活に必要な基礎的な知識・技能に関する問題が出題された。
- B問題では、給食の献立の一つを家庭に推薦する場面や、伝記を読んで最も心をひかれた理由をまとめる場面において、目的や意図に応じて、文章全体の構成や表現を工夫して書くことができるかを問う問題が出題された。

【特徴的な問題例】 B 2

<p>「かみかみあえ」は、するめが入っているあえ物です。よくかんで食べることから、このようなお名前がついています。おうちの人に、この「かみかみあえ」を、サラダやあえ物のメニューとしておすすめします。</p> <p>するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスやいろどりも考えられています。中華風ドレッシングの味やすめるめが野菜にしみて、さっぱりしています。</p> <p>特におすすめしたい理由は、次の二つです。</p> <p>一つ目の理由は、「かみかみあえ」が、人気のこんだてであることです。</p> <p>六年一組で以前行ったアンケートでは、サラダやあえ物のうち、好きなこんだての上位三つに入っていました。六年一組では、「ツナマヨサラダ」と同じくらい人気があるこんだてです。きっと、ほかの学年でも好きな人が多いと思います。</p> <p>二つ目の理由は、「かみかみあえ」におし歯を防ぐ効果があることです。</p> <p>同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「かみかみあえ」の方が、よりおし歯を防ぐ効果があります。</p> <p>「かみかみあえ」は、</p>	<p>2</p> <p>星野さんは、給食の献立の一つである「かみかみあえ」のよさをもっと知ってもらい、各家庭でもメニューの一つに加えてほしいと思っています。次は、星野さんが以前書いた「かみかみあえ」についての「紹介する文章」と、それをもとにしておうちの人に向けて書いている「おすすめする文章」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>かみかみあえ</p>  </div> <p>【紹介する文章】</p> <p>「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。そのため、このような名前がついています。</p> <p>するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスやいろどりも考えられています。</p> <p>中華風ドレッシングの味やすめるめが野菜にしみています。</p> <p>【おすすめする文章】</p> <p>「かみかみあえ」は、</p>
---	--

【正答例】

- 二 (「かみかみあえ」は、) するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。よくかむため、だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくいのです。(78字)

- A問題では、図を見て示された角の大きさを答える問題や、条件にあてはまるグラフを選ぶ問題など、基礎的な内容を問う問題が出題された。数量関係では、示された式を使って答えを求めることができる問いはどれかを選ぶ問題や、シートの大きさと座っている人数を例に、異種の二つの量の関係として捉えられる数量について、その比べ方や表し方を理解しているかをみる問題などが出題された。
- B問題では、輪かざりを作るのに必要な折り紙の枚数について説明する問題や、九九の表を見て横に並んだ7つの数について説明する問題など、算数の問題場面から論理的、発展的に考察し、数学的に表現することをねらいとした問題が出題された。

【特徴的な問題例】 A 4

4

こみぐあいについて、次の問題に答えましょう。

(1) ㊦と㊧の2つのシートがあります。㊦と㊧のシートの面積は、同じです。

㊦

4 m^2

㊧

4 m^2

次の表は、シートの上にはわっている人数とシートの面積を表しています。

	人数 (人)	面積 (m ²)
㊦	6	4
㊧	9	4

上の表から、こみぐあいについてどのようなことがわかりますか。
下の 1 から 3 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ㊦のほうがこんでいる。
- 2 ㊧のほうがこんでいる。
- 3 どちらもこみぐあいは同じである。

(2) ㊦と㊧の2つのシートがあります。㊦と㊧のシートの面積は、ちがいます。

㊦

8 m^2

㊧

5 m^2

次の表は、シートの上にはわっている人数とシートの面積を表しています。

	人数 (人)	面積 (m ²)
㊦	16	8
㊧	9	5

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{㊦} \quad 16 \div 8 = 2$$

$$\text{㊧} \quad 9 \div 5 = 1.8$$

上の計算からどのようなことがわかりますか。
下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1 m²あたりの人数は2人と1.8人なので、㊦のほうがこんでいる。
- 2 1 m²あたりの人数は2人と1.8人なので、㊧のほうがこんでいる。
- 3 1人あたりの面積は2 m²と1.8 m²なので、㊦のほうがこんでいる。
- 4 1人あたりの面積は2 m²と1.8 m²なので、㊧のほうがこんでいる。

[正答例] (1) 2 (2) 1

- 学習指導要領で示された「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」の各領域から複数学年の学習内容を盛り込んだ大問が1問ずつ出題された。また、習得した知識、実験の方法や結果を実生活に結び付けて考える問題が出題された。
- 問題解決に取り組む学習過程から結果を見通して実験を構想したり、実験結果からより妥当な考えに改善したりするような問題や、知識を活用したものづくりに関する問題が出題された。

【特徴的な問題例】 3

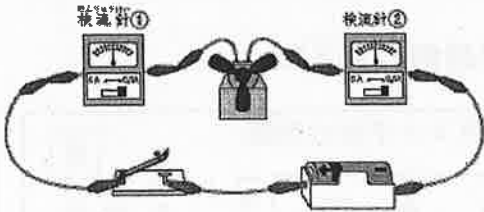
ひろしさんたちは、下の図の回路を通れる電気の流れ方について、予想したことを話し合いました。

プロペラのついたモーター

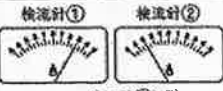
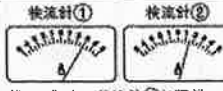
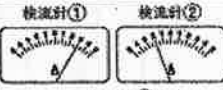
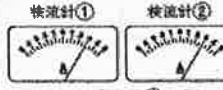


<p>ひろしさん</p>  <p>かん電池の正極からモーターを流れて、モーターを流れていて、モーターを流れておとの電気の量は、同じだと思ふよ。</p>	<p>やす子さん</p>  <p>かん電池の正極からモーターを流れて、モーターから戻ってくる時は、電気の量は、減っていると思ふよ。</p>
<p>しんやさん</p>  <p>かん電池の正極と一極からモーターに向かって電気が流れていて、それぞれの電気の量は、同じだと思ふよ。</p>	<p>あやかさん</p>  <p>かん電池の正極から電気が流れていて、モーターを流れたあとは、電気の量は、なくなっていると思ふよ。</p>


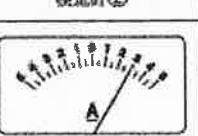
ひろしさんたちは、予想を確かめるために、2つの検流計を使って、下の図の回路で実験することになりました。



(2) やす子さんの予想が正しければ、検流計①の針が右にふれて3の目盛りを指したときに、検流計②の針はどのようになるかと考えられますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

<p>1</p>  <p>針の向き：検流計①と同じ。 針の目盛り：検流計①と同じ。</p>	<p>2</p>  <p>針の向き：検流計①と同じ。 針の目盛り：検流計①とちがう。</p>
<p>3</p>  <p>針の向き：検流計①と逆。 針の目盛り：検流計①とちがう。</p>	<p>4</p>  <p>針の向き：検流計①と同じ。 針の目盛り：検流計①と同じ。</p>

実験した結果は、下のようになりました。

実験結果	
<p>検流計①</p> 	<p>検流計②</p> 

針の向きも目盛りも検流計①と②は同じだったから、わたしの考えとは、ちがったみたいだね。
この結果から考え直すと、(ア)になるね。

あやかさん

(3) あやかさんのことばの(ア)の中にあてはまるものを、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ひろしさんの予想と同じ考え
- 2 やす子さんの予想と同じ考え
- 3 しんやさんの予想と同じ考え
- 4 3人の予想とはちがう考え

[正答例] (2) 2 (3) 1

- A問題は、説明的な文章や文学的な文章の解釈、スピーチの論理的な構成や展開を捉えること、話合いの進行や意見文の推敲など、国語科の各指導事項の基礎的・基本的な内容が出題された。小学校で出題された「心を打たれる」という慣用句の意味を問う問題に関連して、中学校では、この慣用句を用いて文章を書く問題が出題された。
- B問題は、「天地無用」の意味の捉え方の違いを述べた説明的な文章や、古典を現代語に訳した文章など、多様なテキストをもとにした問題が出題された。また、発表や質問など実際の場面を取り上げ、質問の意図や実際の質問の仕方、発表のまとめ方など、資料を作成して発表する活動を扱った問題が出題された。

【特徴的な問題例】 A 8 四

《参考》小学校の問題

心を打たれる

◆意味…

ア

◆使い方…

イ

4 3 2 1

4 オークストラの演奏をきき、心を打たれる。
3 地域の発展のために、長い間、心を打たれる。
2 相手に失礼のないように心を打たれる。
1 同級生に心を打たれることなく相談する。

ア

4 3 2 1

4 あれこれと心配する。
3 感動する。
2 遠りよする。
1 一つのこと集中する。

6 北村さんは、読んでいた本の中に出てきた表現の意味と使い方をカードにまとめています。北村さんが書いた「カード」の **ア** の中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

心を打たれる

1 次の言葉の意味として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

2 1 「心を打たれた」「を文庫に用いた一文を書きなさい。なお、「心を打たれた」の注目を明らかにした上で、「**心**」の「心」のようなくこととして「心を打たれた」のかが分かるように書くこと。

3 1つのことに集中する。

4 あれこれと心配する。

2 1 「心を打たれた」「を文庫に用いた一文を書きなさい。なお、「心を打たれた」の注目を明らかにした上で、「**心**」の「心」のようなくこととして「心を打たれた」のかが分かるように書くこと。

四 次の各問いに答えなさい。

1 次の言葉の意味として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

心を打たれる

2 1 「心を打たれた」「を文庫に用いた一文を書きなさい。なお、「心を打たれた」の注目を明らかにした上で、「**心**」の「心」のようなくこととして「心を打たれた」のかが分かるように書くこと。

3 1つのことに集中する。

4 あれこれと心配する。

[正答例]

2 私は、スポーツ選手の努力する姿に（心を打たれた。）

- A問題は、数量の関係を不等式で表す問題、一元一次方程式の解を導く場面など、どのように等式の性質が用いられているかを読み取る問題など、全ての領域から基礎的・基本的な内容を問う問題が出題された。また、「資料の活用」の領域では、代表値の意味を理解しているかを問う問題や、与えられた資料から代表値を求める問題などが出題された。
- B問題は、ダイアグラムを用いて「列車がすれ違う場所や時間」について考察する問題や、与えられた「3つの計算」について、構想を立てて説明する問題など、事象を数学的に考察し、表現する力を問う問題が出題された。

【特徴的な問題例】 B 2

2 次の図1のように、はじめの数として○に整数を入れて計算し、計算結果を求めます。

図1

はじめの数 → 4をひく → 3をかける → はじめの数をたす → 計算結果

海斗さんは、はじめの数として○にいろいろな整数を入れて計算しています。例えば、はじめの数が5、6、-1のときは、それぞれ下のような計算になります。

計算の例

はじめの数が5のとき

5 → 4をひく → 1 → 3をかける → 3 → はじめの数をたす → 8

計算結果は8になる

はじめの数が6のとき

6 → 4をひく → 2 → 3をかける → 6 → はじめの数をたす → 12

計算結果は12になる

はじめの数が-1のとき

-1 → 4をひく → -5 → 3をかける → -15 → はじめの数をたす → -16

計算結果は-16になる

次の(1)から(3)までの各問に答えなさい。

(1) はじめの数が10のときの計算結果を求めなさい。

(2) 海斗さんは、前ページの計算の例の計算結果がどんな数になるかを調べています。

調べたこと

5 のとき	$8 = 4 \times 2$
6 のとき	$12 = 4 \times 3$
-1 のとき	$-16 = 4 \times (-4)$

海斗さんは、上の調べたことから、はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になると予想しました。

はじめの数が3のときは、計算結果は0になる。
 $0 = 4 \times 0$ なので、このときも4の倍数になっている。

「はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる」という海斗さんの予想が成り立つことの説明を完成しなさい。

説明

はじめの数として入れる整数を n とすると、計算結果は、

$(n-4) \times 3 + n =$

(3) 海斗さんは、5ページの図1の「4をひく」「3をかける」「はじめの数をたす」の順番を入れ替えたとき、計算結果がどうなるかを考えています。次の図2のように「4をひく」「はじめの数をたす」「3をかける」の順番にすると、計算結果は6の倍数になることがわかりました。

図2

はじめの数 → 4をひく → はじめの数をたす → 3をかける → 計算結果

あなたも計算の順番を入れ替えてみて、その計算結果が何の倍数になるかを調べ、次のようにまとめましょう。

① の順番にすると、計算結果は ② の倍数になる。

上の ① には、計算の順番をどのように入れ替えるかを、下のア、イの中から1つ選びなさい。また、そのときの計算結果は何の倍数になりますか。② に当てはまる2以上の整数を書きなさい。ア、イのどちらを選んでかまいません。

ア 「3をかける」「4をひく」「はじめの数をたす」
 イ 「はじめの数をたす」「3をかける」「4をひく」

【正答例】

(1) 28

(2) 説明
 (例) $4(n-3)$
 $n-3$ は整数だから、 $4(n-3)$ は4の倍数である。
 したがって、はじめの数としてどんな整数を入れても、計算結果はいつでも4の倍数である。

(3) (例) アを選択して
 4

- 学習指導要領で示された領域の「エネルギー」から2問、「粒子」から2問、「生命」から3問、「地球」から2問の大問が出題された。また、複数学年にまたがる内容を含んだ出題も見られた。
- マスメディアや書籍、インターネットなど日常生活で目にするもののある事物・現象に関して幅広く取り上げられている。観察や実験を行う場面において、条件制御の知識・技能を活用する問題が出題された。また、学習によって獲得した知識を活用する問題や探究の過程を振り返り、新たな疑問から探究を深める問題が出題された。

【特徴的な問題例】 8

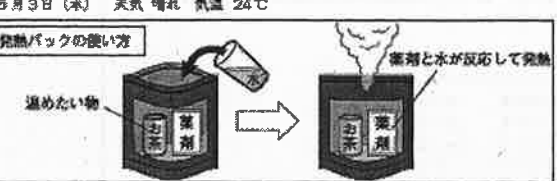
8 夏希さんは、発熱パック（火を使わずに発熱する商品）について、科学的に探究して実験ノートにまとめました。

(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

実験ノート

5月3日(木) 天気 晴れ 気温 24℃

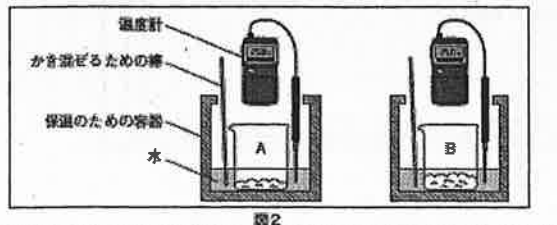
発熱パックの使い方



【疑問】
 酸化カルシウムと水が反応して発熱することを学んだ。発熱パックの発熱剤(図1)の主な成分として、酸化カルシウム以外に、アルミニウムも入っていた。アルミニウムが入っているのはなぜだろうか。

【仮説】
 アルミニウムは、水の温度の変化に関係しているのだろうか。

【実験】
 ビーカーA、Bを図2のようにして水の温度の変化を測定する。
 A 酸化カルシウム10gに水3gを加える。
 B 酸化カルシウム10gとアルミニウム10gに水3gを加える。



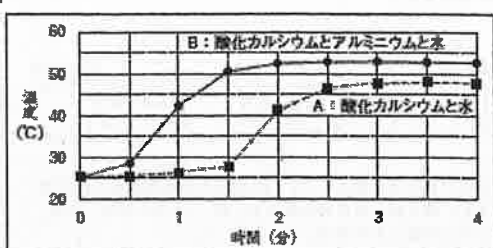
発熱剤
 主成分
 酸化カルシウム
 アルミニウム

図1

図2

実験ノートの続き

【結果】



【考察】
 図3のグラフから、BはAより温度が ので、アルミニウムが水の温度の変化に関係しているといえる。
 また、BはAより最も高い温度になるまでの時間が ので、アルミニウムが水の温度の変化に関係しているといえる。

【新たな疑問】

(1) アルミニウムの原子の記号を、下のAからEまでの中から1つ選びなさい。

A Al E Al U al E al

(2) 【考察】の 、 に入る適切なものを、それぞれ下のAからUまでの中から1つ選びなさい。

X	A 高くなる	E 低くなる	U 変わらない
Y	A 長い	E 短い	U 変わらない

(3) 夏希さんは、アルミニウムは水の温度の変化に関係していることは分かりましたが【新たな疑問】をもちました。
 あなたなら、アルミニウムについてどのような新たな疑問をもちますか。その疑問を書きなさい。

【正答例】

- (1) E
 (2) X A Y E
 (3) (例) アルミニウムはどの物質と反応して温度が上昇しているのか。

2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査 小学校：62問（前年比-30問）中学校：59問（前年比-35問）

授業や学校生活に関すること、生活習慣に関することなどの質問の一部が削除され、設問数が大きく減り、3年に一度の理科の実施に伴い、理科学習に関する質問が実施された。

また、自学自習の仕方や理科等への興味・関心に関する質問が新たに追加された。

【新たに追加された質問】

○自学自習の仕方

- ・予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している。

○理科等への興味・関心

- ・5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか。（小学校のみ）
- ・5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができましたか。（小学校のみ）
- ・今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思えますか。（小学校のみ）

学校に対する調査 小学校：84問（前年比-27問）中学校：81問（前年比-28問）

質問項目が整理され、設問数が大きく減った。

【平成29年度質問項目】

- 1 学校規模等
- 2 教員
- 3 児童生徒
- 4 学力向上に向けた取組
- 5 カリキュラム・マネジメント
- 6 指導方法・学習規律
- 7 学習評価
- 8 コンピュータなどを活用した教育
- 9 調査結果の活用
- 10 個に応じた指導
- 11 国語科の指導方法
- 12 算数科の指導方法
- 13 特別支援教育
- 14 小学校教育と中学校教育の連携
- 15 地域人材・施設の活用
- 16 家庭学習
- 17 教員研修
- 18 教職員の取組

【平成30年度質問項目】

- 1 学校規模
- 2 教員
- 3 児童生徒
- 4 教育課程
- 5 学習指導・生徒指導
- 6 調査結果の活用
- 7 算数科の指導方法
- 8 理科の指導方法
- 9 特別支援教育
- 10 地域人材・施設の活用
- 11 家庭学習
- 12 教員研修
- 13 教職員の取組

児童生徒に関すること、補足的な学習サポートなどの学力向上に向けた取組、指導方法、家庭学習、教員研修等に関する質問の一部が削除された。

児童生徒に関すること、教育課程、学習指導、教職員の取組等に関する質問が新たに追加された。また、3年に一度の理科の実施に伴い、理科の指導方法や家庭学習に関する質問が実施された。

【新たに追加された主な質問（新規）や内容が変更された質問（変更）】

○児童生徒

（新規）児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている。

（新規）第6学年に進級する際に、クラス替えをしましたか。（小学校のみ）

○教育課程

（新規）教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている。

（新規）近隣等の中（小）学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか。

○学習指導

（新規）児童生徒に対する指導において、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のICTを活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか。

○地域人材・施設の活用

（変更）あなたの学校では、保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか。

（変更）地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか。

（変更）保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか。

○教職員の取組

（新規）学校として業務改善に取り組んでいる。

Ⅲ 英語予備調査の概要

（1）調査の趣旨・目的

平成31年度に実施する全国学力・学習状況調査から、3年に一度程度、中学生の英語力を測定する調査を実施する予定。この調査の実施方法等について事前に検証するため、平成30年度に予備調査を実施。

（2）調査対象

各都道府県・指定都市から推薦された2～4校程度を対象（全国で140校程度）

（3）調査実施日

平成30年5月で、調査対象校が実施可能な日

（4）調査内容

「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4領域

